

2023/12/13 (水) 12:30点鐘 第1790回 例会@例会場&ZOOM

会長 嶋田悟志 / 幹事 平井利和
広報・クラブ会報委員長 鈴木尹宏



会長挨拶／会長エレクト 岡田聡



皆さん、こんにちは。

本日は嶋田会長、平井幹事がハワイ
旅行中ですので、私が会長挨拶を代理
させていただきます。



さて先日12月7日(木)18時から、IM実行委員
会の第2回に、小林さんと参加して参りました。

大竹実行委員長から、今回のIMの大枠の方針・
内容が発表されましたので、共有させていただきます。

まず日程ですが、3月21日(木)に開催です。

時間ですが、14時から15時スタート、18時から
19時には終了予定です。

今回はゲストを招いての講演などはなく、入会3
年目までの各クラブの新会員の、紹介や発表とな
りそうです。

また食事付きの懇親会も実施予定です。

詳細は次回、第3回のIM実行委員会にて決まり
そうですので、また決まりましたら報告させて頂
きます。

さて私ごとですが、先週の9日の土曜日に、7歳
の娘と3歳の息子の七五三で、自宅近くの諏訪神社
に参拝し、ご祈祷を受けてまいりました。

大変歴史があり、丁寧な掃除が行き届いた、

神秘的な神社でのご祈祷中、3歳の息子は、慣れ
ない雰囲気と太鼓の音などが、大変怖かったよ
うで、ずっと泣いておりました。

そして、ただ泣くだけではなく、ずっと話し
続けてました。

「こわい、こわい、こわい、こわい、こわ
い!」「おしまい、おしまい、おしまい、おし
まい!」

「あめたべたい、あめたべたい、あめたべた
い、あめたべたい!」

「トントンやめないでー!」

私は他の方にご迷惑をかけて申し訳ない気持
ちで一杯でしたが、横で妻も笑いを堪えてまし
たし、後ろの他の子も吹き出して笑っていまし
た。

ご祈祷の後、諏訪神社内を散策しておりました
ら、娘が弟の手を引き、賽銭の入れ方やお参
りの仕方を丁寧に優しく教えている姿を見て、
ちょっと感動しました。

娘も息子も、健康で大きくなったな、と。

諸先輩方に比べれば、私はまだまだ子育てが
始まったばかりです。

ただその短い期間でも、子どもの成長を大変
実感しますし、私自身も本当に、勉強させても
らい、僅かでも成長しているかなと思っており
ます。

些細な事に日々幸せを感じ、周りに感謝を忘
れず、引き続き、子育て、仕事、ロータリーの

3つを一生懸命頑張っていこうと思っております。

本日は以上となります。

有難うございました。



幹事報告／次年度幹事 小林元



- 比国育英会バギオ基金2022年度事業報告書が届きましたのでご報告致します。



- 2024学年度米山記念奨学生世話クラブ意向調査が届いております。あくまで意向調査ではありますが各クラブの意志を表明する必要があります。期日は翌年1月15日(月)となっておりますので1月の理事会にて意思表示ができればと思いますのでよろしくお願い致します。

- 国際奉仕委員山崎委員長より伝言頂いておりますのでご報告致します。

フィリピンへの検証日が決定したとのことです。令和6年2月11～13日。武南クラブからの検証者は山崎国際奉仕委員長、嶋田会長の予定となっております。



プログラム／雑誌の時間



- ロータリー情報・友委員会

中山委員長

今月の「雑誌の時間」は周知しましたように、対話形式でやってみます。

*10月号は、【若者の自立を促す支援のカタチ】について、討論します。

記事の冒頭に、地域社会の経済発展において、若者は貴重な存在。

しかし保護者や行政から、適切な養育を受けられず貧困に陥る若者がいます。

当初は、この記事が何のことか、分かりませんでした。記事を読み進めていくと、児童養護施設のことでした。

この施設は、18歳で退所します。退所者は、進学か就労するのですが、それには、巣立ちが必要です。進学・就労支援と衣食住の支援がないと、挫折する児童が多いようです。

当クラブでは、この支援の実績はないようです。

以上のことで、皆に意見を聞いたところ、岡田会員がこの問題に興味があり、調べたことを、発言してくれました。

今後の奉仕の一つに加えて貰うと、紹介のかがあります。

記事もSTEP1 学ぶ STEP2 知る STEP3 活動とあり、分かりやすいので、参考にしてください。



*11月号はチャレンジ「グローバル補助金プロジェクト」です。

グローバル補助金は、必要条件として

「最低予算 3万ドル」

「内容は持続可能で、測定可能なもの」

「海外クラブと協力して活動する」

ハードルが高そうですね。我がクラブでは、実績がありません。

これも、今後の目標の一つですね。若手で、このプロジェクトに挑戦して見てください。

記事も、申請ガイドと実施例がありますので、参考にしてください。（この記事は、対話ではなく、紹介のみでした）

*12月号は、【認知症を知り共に生きる地域づくり】です。認知症は自分になりたくない病気家族になってもらいたくない病気のトップです。

世界一の長寿国、日本では、今後、この病気が大きな問題になってきます。

ロータリークラブとして、この疾病とどう向き合い、どう行動すれば良いかを検討してゆく必要があります。

認知症は脳の老化現象と似ていますが、異なる現象です。年齢には、関係ありませんが、年を取ると、多く発症します。

認知症を治す薬は、まだありませんが、対策は、予防と進行を緩やかにしてくれる、日常生活があります。

認知症予防の日常生活の項目は

- 1 人付き合いを大切にする
- 2 知的な刺激を受ける
- 3 興味を持ち、体を動かす
- 4 前向きな発想

5 人の役に立つ

どの項目も、ロータリーの信条と同じです。

そうです、生涯、ロータリーの活動をすれば、認知症になりにくいのです。

今回は新しい形の「雑誌の時間」でしたが、SAAから、従来の「雑誌の時間」は聞いていない人がいましたが、今回は皆が参加の「雑誌の時間」になっていたと、講評してもらえました。

次回も2月に、同じ形式の「雑誌の時間」をやります。



プログラム／次年度理事・役員挨拶



岡田会長エレクトのご紹介で、次年度理事・役員の皆様よりご挨拶がございました。

●会長 岡田聡



●副会長・クラブ管理運営部門長 中山晋



●副会長・会長エレクト 小林元



●会場監督・SAA/プログラム/出席委員長
北條健二



●副幹事・親睦/ニコニコBOX委員長
大川敦史



●直前会長・米山奨学部門長 嶋田悟志



●ロータリー情報・友・イメージ向上委員長
奉仕プロジェクト部門長 高野好勝



● 会員増強・分類・選考委員長 布施明軌



● 国際奉仕委員長 平井利和



● 青少年委員長 斉藤京子



● 広報・クラブ会報委員長 鈴木尹宏



● ロータリー財団部門委員長 安藤正明



会計 清水勉

社会奉仕委員長 山崎真之介

本日お二人は欠席されております。

次年度もどうぞよろしくお願い致します。



ニコニコBOX／大川委員



*一番うれしかったクリスマスプレゼント、もしくは
あげて一番よろこばれたプレゼントは？

間島会員	「おぼえていません」
押田会員	「要望が来てから考えます」
鈴木会員	「おぼえてません」
安藤会員	中山さん雑誌の時間よろしく「申し訳ありません、まったく思い出せないのです」
高野会員	本日よろしくお願ひします。「ゲームソフト」
中山会員	「まごが小さい頃サンタクロースに手紙をかかせプレゼントをあげていました」
布施会員	「2才のころ、ぬいぐるみを子供のまくらもとにおいたら大変よろこびました」
岡田会員	「何年か前に妻に現金をプレゼントして大変喜ばれました」
斉藤会員	「6才だった娘からのバラ1本」
小林会員	「小学校の頃に親からもらったプラモデル」
大川会員	「あまり憶えてないですが、子供の頃は合体ロボ」
北條会員	「子供にビヨンドレガシーというバット（48,000円）をプレゼントした時」

本日合計	12,000円
------	---------

年度累計	304,100円
------	----------

次回のお題	「未定」
-------	------



次回の予定



- 12/20（水）クリスマス夜間例会@カフェALI
- 12/23（土）移動例会
クリスマス・フードパントリー
- 1/10（水）理事会例会@例会場&zoom
- 1/23（火）移動例会 新藤会員 職場訪問



今月のお誕生日



12/16	安藤正明会員
12/20	清水美奈子令夫人
12/25	山崎美峰令夫人



12月のロータリーレート



147.00円/\$



例会風景



【編集後記】

例会は会長、幹事がホノルルマラソンでハワイからのご参加になりました。

海外からでも、少し会話の遅れがあるものの、問題なく進めることができました。

会場監督 布施委員長、ご準備ありがとうございました。

今年も後2回、クリスマス夜間例会、クリスマスフードパントリーを残すのみとなりました。

インフルエンザや色々な風邪も流行っておりますので、皆様どうぞご自愛ください。

事務局：志村